



京都大学

KYOTO UNIVERSITY

京都大学 国際高等教育院
附属日本語・日本文化教育センター主催
第31回 多文化交流フォーラム

講演会

日本語教育と国語教育の連携:「やさしい日本語」を媒介として

一橋大学国際教育交流センター教授 庵 功雄 先生

講演概要

日本語の語彙にはJapanese languageを指す語として「国語」と「日本語」が存在し、それに対応して、日本語母語話者を対象とするJapanese languageの科目名は「国語」、教育から見た場合は「国語教育」、非日本語母語話者を対象とする科目名は「日本語」、教育から見た場合は「日本語教育」と呼ばれる。「日本語教育」と「国語教育」は同じ言語を対象としているにもかかわらず、現状ほぼ没交渉である。

本講演ではまず、「国語」が「~の」という要素を必要とする一種の関数的な名詞であることを示し、固有名詞である「日本語」とは語彙・統語的特徴が異なることを示す。次に、日本の多文化化に伴い、上記の「国語」と「日本語」の区別が実質的な意味を失いつつあることを論じる。その上で、野田(2014)の議論を踏まえつつ、「やさしい日本語」を媒介とした「日本語教育」と「国語教育」の連携の可能性を考えたい。

開催日時

2025年2月25日(火)

16:00~18:00

開催形態

Zoomによるオンライン開催

参加費

無料

参加方法

下記URLまたは右のQRコードより
お申し込みください。

URL:

<https://forms.gle/XgYf9PNPM2XcpTn56>



先着300名、申し込み期限は2025年2月20日(木)です。Zoom情報は開催3日前までにメールでお送りします。

問い合わせ先

京都大学国際高等教育院
ルチラ パリハワダナ

palihawadana.ruchira.8n[a]kyoto-u.ac.jp
[a]は@に変換してください。